

(別紙1)

平成31年度 事業計画書

申請する事業の事業名を記載してください。

1 事業の名称

2 事業の対象区域 ※該当する項目に○印を記入してください

() 但馬全域

(○) 市町単位 (豊岡市) 養父市・朝来市・香美町・新温泉町

() その他 ()

3 事業の分野 ※該当する項目に○印を記入してください(複数の分野にまたがる場合は主となる分野に◎)

() 子育て支援 () 保健・医療・福祉 (◎) まちづくり () 文化・芸術・スポーツ

() 環境の保全 () 環境学習 () 地域安全活動 () 子どもの健全育成

(○) 団体活性化 () その他 ()

4 事業の目的・趣旨

(1) 解決すべき地域の課題

(地域のどのような状態・状況に誰が困っているのかを記載してください。)

少子高齢化、活気が無いなど抽象的な表現ではなく、具体的な課題を記載してください。

若者が地域で活躍出来る場が少ない。地域を良くしたいという若者がたくさん居るのにも関わらず、活動に移せていない。

(2) 事業の目的・目標

(漠然としたものではなく、明確化し、記載してください。)

事業を実施し、どのような地域を目指すのか分かりやすく記載してください。

地域を良くしたいという思いがある若者たちと一緒に事業を行うことで、地域活動を自分たちが行う意味、事業の組み立て方、ノウハウ等を次代へ伝えいき、これからの地域活動の中心となる人材を育成していく。

また、お盆休みを利用し、帰省している若者や、出身者に改めて地域の良さを再確認してもらおう。

(3) なぜ自分たちが取り組むのか

(団体にどのような特色・特徴・強みがありこの事業を行うのか記載してください。)

地域活動を始めた際、なかなかうまく進まず、活動を辞めてしまう人が多く、軌道に乗るまで多くの時間を費やした。そのような経験から、今の若者が少しでもスムーズに地域活動を行えるようなノウハウを伝えることが出来るため。

5 事業の内容

「あしたのふるさと但馬」を目指して取り組む事業内容・事業計画を記載してください。

事業内容（事業計画）																																												
<p>(1) 事業の実施方法 (具体的に「誰が」、「いつ」、「何をするのか」を記載してください。)</p> <p>【日にち】 8月〇日～△日 【場 所】 □□地域周辺 【内 容】・昔の町並みが残る□□地域の小道約 300メートルに約 2000 個のロウソクを並べ、ライトアップする。 ・小道を訪れた帰省客や観光客にまちの歴史を伝えるガイドを行う。 ※地元の有識者に講師をお願いし、ガイド養成講座を開催する。 ・活動歴の長い〇〇実行委員会が主催する△△イベントと同時開催とし、来場者が会場間を行き来する道も楽しんでもらえるよう、ガイド、装飾を施す。</p> <p style="text-align: center;">上記のイベントをメインとして若者と地元高校生ボランティアと活動を共にする。</p> <p>(2) 事業計画（日にち、場所、参加人数、実施内容、主な経費を企画会議等から反省会等まで時系列で記載してください。）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">月 日</th> <th style="width: 15%;">場 所</th> <th style="width: 15%;">参加人数</th> <th style="width: 40%;">実施内容</th> <th style="width: 20%;">主な経費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月〇日</td> <td>〇〇会館</td> <td>10人</td> <td>企画会議 (実施内容確定)</td> <td>消耗品費 飲食代</td> </tr> <tr> <td>7月〇日</td> <td>△△</td> <td>15人</td> <td>第1回ガイド養成講座</td> <td>謝金・旅費 消耗品費</td> </tr> <tr> <td>7月〇日</td> <td>△△</td> <td>15人</td> <td>第2回ガイド養成講座</td> <td>謝金・旅費 消耗品費</td> </tr> <tr> <td>7月□日</td> <td>〇〇会館</td> <td>20名</td> <td>全体会議（高校生との打ち合わせ）</td> <td>消耗品費</td> </tr> <tr> <td>8月△日</td> <td>会場周辺</td> <td>約40名</td> <td>会場準備</td> <td>看板作成費 レンタル費</td> </tr> <tr> <td>8月〇日</td> <td>□□地域</td> <td>約500名</td> <td>イベント当日</td> <td>消耗品費 レンタル費</td> </tr> <tr> <td>9月□日</td> <td>〇〇会館</td> <td>10人</td> <td>反省会</td> <td>消耗品費 飲食代</td> </tr> </tbody> </table> <p>※行が不足する場合は行を追加し、記載してください。</p>					月 日	場 所	参加人数	実施内容	主な経費	4月〇日	〇〇会館	10人	企画会議 (実施内容確定)	消耗品費 飲食代	7月〇日	△△	15人	第1回ガイド養成講座	謝金・旅費 消耗品費	7月〇日	△△	15人	第2回ガイド養成講座	謝金・旅費 消耗品費	7月□日	〇〇会館	20名	全体会議（高校生との打ち合わせ）	消耗品費	8月△日	会場周辺	約40名	会場準備	看板作成費 レンタル費	8月〇日	□□地域	約500名	イベント当日	消耗品費 レンタル費	9月□日	〇〇会館	10人	反省会	消耗品費 飲食代
月 日	場 所	参加人数	実施内容	主な経費																																								
4月〇日	〇〇会館	10人	企画会議 (実施内容確定)	消耗品費 飲食代																																								
7月〇日	△△	15人	第1回ガイド養成講座	謝金・旅費 消耗品費																																								
7月〇日	△△	15人	第2回ガイド養成講座	謝金・旅費 消耗品費																																								
7月□日	〇〇会館	20名	全体会議（高校生との打ち合わせ）	消耗品費																																								
8月△日	会場周辺	約40名	会場準備	看板作成費 レンタル費																																								
8月〇日	□□地域	約500名	イベント当日	消耗品費 レンタル費																																								
9月□日	〇〇会館	10人	反省会	消耗品費 飲食代																																								

6 事業の効果

<p>事業を実施したことにより期待される効果・成果を簡潔に記載してください。 (事業を実施することにより、地域がどのように良くなったところが想像できるか。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企画立案から地元高校生がボランティアとして参加することにより、高校生らの若者に自分の地域は自分たちで良くしなければいけないという意識付けにつながる。 ・次年度以降も、若者主体の事業展開のきっかけとなる。 ・地域の世代間交流が活発となる。

7 事業の展開

事業を来年度はどのようにして継続実施していくか記載してください。
 (来年度の計画。今年を踏まえてどのように事業を組み立てていくのか。)

- ・活動を理解してもらい、協賛金を募り財源を確保する。
- ・実行委員会と活動趣旨など一致する部分があるので、来年度以降は互いの活動に対して協力していき、実施する。

8 協働の相手方

(どのような団体と一緒に事業を実施していくのか。)

名 称	〇〇高校ボランティア サークル	〇〇実行委員会	
(団体) 概要	地域で様々なボランティア活動を行っている	5年前より〇〇イベントを開催	
代表者職・氏名	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	
代表者連絡先 (住所) (電話)	〇〇市〇〇町〇〇	〇〇市〇〇町〇〇	
	0796	0796	
構成人員	15人	20名	
主たる活動区域	〇〇町	〇〇町	

9 その他

予定する助成金額が審査等で減額になった場合の事業実施について

(1) 事業実施の可否
 (ア、イのいずれかに〇印をしてください。イを選択した場合は金額を記入してください。)
 (ア) 減額されたら実施しない。

(イ) 円以上の金額が認められたら実施する。

実施可能な額を記載してください。

(2) 減額されても実施するとした場合の具体的な対応策を記入してください。
 (例：「自己資金で対応」、「事業規模を縮小」、「参加費徴収」等)

- ・ロウソクの数減らす。
- ・ガイドについては次年度以降の実施とする。
- ・会場間の装飾の中止。

(別紙4)

申請団体等概要書

(ふりがな) 申請団体名	まるさんかくぼつかい ○△×会	構成員 人数	50名
(ふりがな) 代表者職・氏名	会長 但馬 牛男		
団体所在地 (連絡先)	〒668-0025 住所 豊岡市幸町7-11 TEL 0796-00-0000 FAX 0796-00-0000 携帯電話 080-0000-0000 E-MAIL ushi.tajima@.....		
ホームページアドレス	http://		
事業に関する 問い合わせ先 (上記と異なる場合)	〒668-0025 住所 豊岡市〇〇55-55 職氏名 事務局 松葉 蟹子 TEL 0796-11-1111 FAX 0796-11-1111 携帯電話 090-1111-1111 E-MAIL		
設立年月日 及び設立目的	設立年月日	昭和・平成 22年4月1日	
	(設立目的) 昔ながらの町並みがのこる〇〇地域をたくさんの人に見てもらい、風情ある町並みを後世に伝えていくため設立。現在は、活動に若者を巻き込み、若者へ地域の良さ、活動の大切さを伝えていくとともに、事業の進め方等のノウハウを伝えていくことも目的としている。		
主な活動分野 及び活動区域	活動分野 1.子育て支援 2.保健・医療・福祉 3.まちづくり 4.文化・芸術・スポーツ 5.環境の保全 6.環境学習 7.地域安全活動 8.子どもの健全育成 9.団体活性化 10.その他() 活動区域〔 豊岡市 地区域 〕 ※市・町域、小学校区・中学校区など、活動されている区域を具体的に記入してください。		
活動実績	※ これまでに、どのような活動を行ってきたのか、具体的に記入してください。 平成22年～年に1回(8月)〇〇地域にロウソクを並べ、ライトアップ		

※ 団体の規則(会則等)、会員名簿を添付してください。

様式第2号（第3関係）

提出日を記載してください。

平成**31**年**4**月**3**日

こころ豊かな美しい但馬推進会議会長 様

団体の角印を押印する場合は、代表者の個人印も押印してください。

住所（所在地）〒**668-0025**
豊岡市幸町7-11

団体名 ○△×会

代表者職名 **会長**

氏名 **但馬 牛男** 印 ㊟

（連絡先）電話 **0796-00-0000**

FAX **0796-00-0000**

助成金申込書（様式第1号）に記載の申請日を記載してください。

平成31年度 夢但馬応援事業助成金交付決定前着手届

平成**31**年**4**月**3**日付けで申し込みした下記の事業について、助成金の交付決定前に着手しますので届け出ます。

なお、本件について交付決定がなされなかった場合においても異議は申し立てません。

記

1 事業の名称

助成金申込書と同じ事業名を記載してください。

2 助成金の申込額

助成金申込書と同じ金額を記載してください。 金 円

3 事業の着手予定日
事業の完了予定日

2019年**4**月○日
2019年**9**月△日

助成金申込書と同じ着手予定日と完了予定日を記載してください。

4 事前着手の理由

事前着手が必要な理由を具体的に記載してください。

8月○日開催のイベント準備にかかる企画運営会議の開催や関係機関との調整など、事前準備が必要なため

記載例

継続団体に係る自己分析

複数年度で継続して実施した団体は、直近の年度の事業を記載

団体名	但馬〇〇〇を考える会
事業名	※過去に助成決定を受けた事業名を記載 (実施年度：30年度)

(1) 助成金を活用し、実施した事業内容を簡潔に記載
 ・平成30年8月16日、〇〇市内の昔の町並みが残る□□地域の小道約300メートルに約200個のロウソクを並べ、ライトアップした。
 ・小道を訪れた帰省客や観光客にまちの歴史を伝えるガイドを行ったほか、ガイド養成講座を開催した。

(2) 上記事業を実施し、地域の魅力発信や活性化など、どのような成果(効果)があったのか。また、次の事業に向けての反省や課題など含めて具体的に記載

地域の若者から高齢者までの世代を越えた地域住民が参画・協働する初めての取り組みとして、夢但馬応援事業助成金を活用して実施することができた。

事業を具体的に進めて行くにあたり、そのノウハウを取得するため、すでに類似した事業に取り組み、地域の活性化につながっている△△市の△△グループに協力を求め、指導助言を求めた。このことは、従来つながりのなかった△△市との交流への第一歩となり、イベント当日にも〇〇人が会場を訪問された。

事業のアウトラインは会の担当役員を中心に決めたが、詳細な内容についてはイベント当日までに3回の企画会議を開催し、ボランティアの高校生らを中心とした若者(〇〇人)にゆだねて、楽しさのある企画として運営してもらうことになった。しかし、企画会議も積極的に参加してるメンバーもあれば、高校の先生からの依頼で受け身の消極的なメンバーも何人かいたため、次回からは参加メンバーのモチベーションにつながる改善策を考えなければならない。

高校生からの提案で、今回のイベントの告知や当日の状況をtwitterとFacebookのSNSを活用して情報発信するという新たな取り組みを行った。特に、イベント告知情報がtwitterのリツイートで高校生のフォロワーを中心に〇〇件、イベント当日の写真を掲載したFacebookには〇〇件の「いいね！」が付けられる結果となり、地域内外の多くの人たちがから興味を持ってもらえることとなった。

当日は、午後から雨天となり開催が危ぶまれたが、開始時間の17時には雨も止んだため、予定どおり開催した。しかし、開始時刻までの雨天の影響もあって当初見込みの参加者〇〇〇人を下回り△△△人となったが、参加者からの来場アンケート結果で「また来年も開催して欲しい」が全体の75%と概ね喜んで頂けた内容になったと感じられる。

イベント終了後、9月15日に高校生らの若者ボランティアも含めて全員で総括及び反省会となる全体会を開催した。

初めて取り組んだイベントであり、概ね当初の目的(地域の世代間交流、地域の魅力発信など)は達成できたという意見が大半であったが、一部のメンバーからは「子育て世代の女性の協力者が少なかった」、「ガイド養成講座に参加したかったが、仕事の都合で行けなかったので回数を増やして欲しい」という意見もあった。このため、これらの点も含めて改善し、来年度も引き続き開催することで全会一致にて全体会を終了した。

なお、この事業成果については協力してくれた高校生が11月3日に〇〇高校文化祭のグローバル教育発表会にて活動発表を行い、地域内外の人たちに情報発信することができた。

次ページの自己採点項目①から③を中心に自己分析した内容を記載

- ・1ページで収まらない場合は2ページ以降に続けて記載可
- ・△△人や××件など数値を使うなど、工夫してわかりやすい自己分析にしてください

上記（２）に記載の成果や課題に基づき、次の３項目を自己採点してください	
① 地域資源を活かして地域の魅力を発信することができたか	3
② 人材の育成や世代間交流、他の団体との連携・協働など、地域の活性化につながることはできたか	4
③ 事業終了後、団体内で事業総括を行い、その成果や反省課題を団体メンバー全員で共有し、組織力向上ができたか	2
※点数は各項目４点満点で、４点（よくできた）、３点（できた）、２点（やや不十分）、１点（不十分）で記入してください	合計 9 点 (12点満点)

上記の自己分析結果の記載内容と矛盾しないように自己採点をしてください。
※自己採点の点数そのものは審査会での評価に直接影響しません